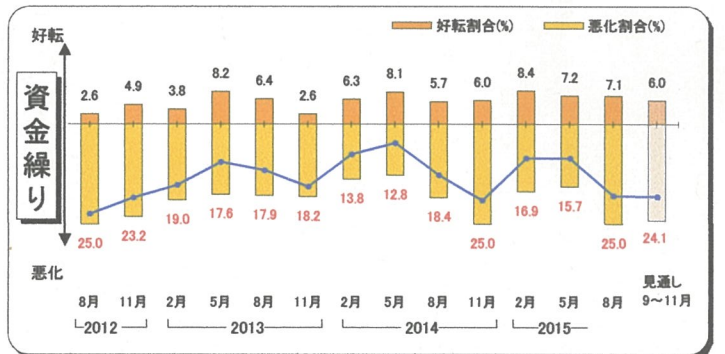
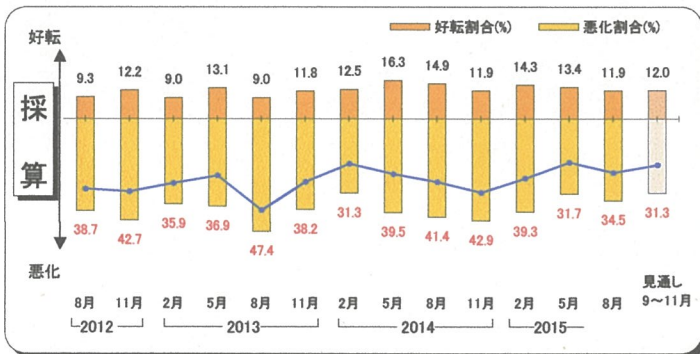
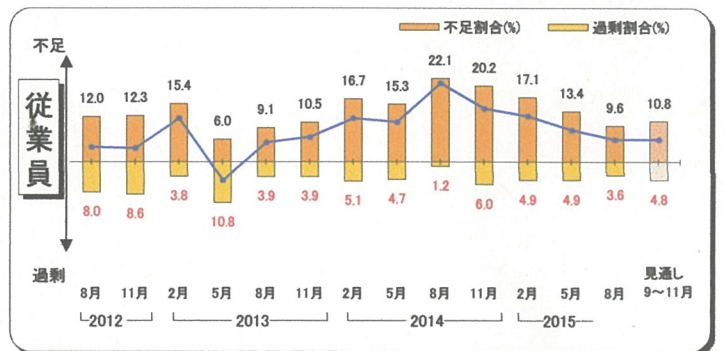
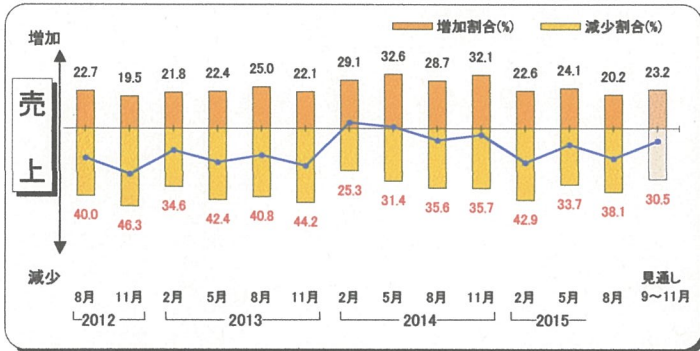
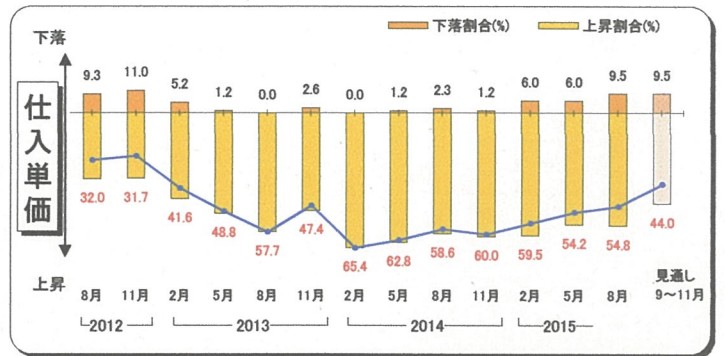
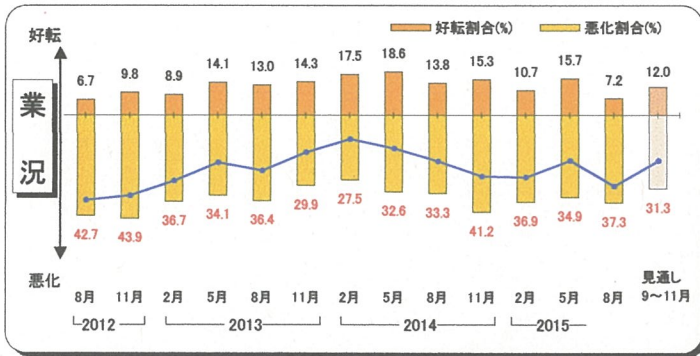


【卸売業】①



【卸売業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

食料・飲料卸売業	輸出増による売上の増加が多少期待できるかもしれない。
食料・飲料卸売業	マイナンバー一連の作業は、全て税理士事務所に依頼しているため、その時が来れば税理士より連絡があり、指導のもと進めてまいります。
鉄鋼製品卸売業	中国経済の停滞に伴い、ますます安価での輸出攻勢が続き、先行きの厳しい状況に。国内粗鋼生産は減少傾向にあり、扱い数量は減少の一途をたどり、仕入単価は販売価格の下落にもかかわらず不変。扱い量、価格両面でますます厳しい状況になってきております。
非鉄金属 スクラップ卸売業	飲料缶スクラップは発生期である。年々残暑が長くなる傾向があり、10月半ばまでは集荷量は落ちないと思う。資源価格は原油と連動しており底値が見えない状況、当分は弱ぶくみで推移すると見ています。
事務用機械器具卸売業	マイナンバー制度について他企業の取組み状況がわからないので、当社の管理体制で良いのかが疑問です。企業規模によると思いますが、取組み状況がわかると対応しやすいと考えています。
産業機械器具卸売業	世界の景気が減速する中で、中国経済が失速するのが一番不安です。日本の国内は為替の動きや株の値動きで変わってくると思います。一部の人の不動産所得の金は確かに動いて消費にまわっていると思います。
産業機械器具卸売業	景気が良くなる要素が見当たらない。この2～3年得意先の倒産がなく助かっている。
化粧品卸売業	美容院の増加と同業者の値引きと色々悪条件があるが、社員全員で売上をアップさせて、解決する方向でやっているので良くなると思います。